

【目次】

平成29年度事業報告にあたって

I. 法人運営事業

II. 在宅福祉部

《1》総合相談支援課

(1) 総合相談支援所

①地域福祉事業

②小地域ネットワーク事業

③地域住民支援事業（ふれあいサロン）

④ボランティア事業

⑤在宅福祉サービスの推進

⑥福祉相談・援助事業

⑦共同募金事業

⑧シルバー人材センター事業

(2) 吉賀町訪問看護ステーション（訪問看護事業）

(3) 吉賀町ケアマネセンター（居宅介護支援事業）

(4) 吉賀町地域包括支援センター（地域包括支援センター事業）

(5) アスノワ（障がい者就労継続支援事業）

《2》介護保険課

(1) 吉賀町ホームヘルパーステーション（訪問介護事業）

(2) 六日市デイサービスセンター（通所介護事業）

(3) 七日市デイサービスセンター（通所介護事業）

(4) 柿木村デイサービスセンター（通所介護事業）

(5) 吉賀町訪問入浴事業所（訪問入浴事業）

III. 施設福祉部

《1》特別養護老人ホームみろく苑（介護老人福祉施設事業）

《2》特別養護老人ホームとびのこ苑（介護老人福祉施設事業）

《3》グループホームあさくら（認知症対応型共同生活介護事業）

平成 29 年度事業報告にあたって

当社協は、基本理念である「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を念頭に置き、住民の相互扶助による住みよいまちづくりである地域共生型社会の実現を目指し、不安や悩みに対する総合相談体制づくり、ボランティア活動の育成や充実、多様なニーズに対応するサービス基盤の整備、地域における支え合いの仕組みづくりなど、様々な事業に積極的に取り組みました。

法人運営としては、新創造計画に基づき、具体的な戦略シナリオの手順を可視化したBSC（バランスト・スコア・カード）を策定し組織改革を行いました。また、社会福祉法人制度改革に伴い、経営組織の構築、組織・事業の透明性の向上、地域における公益的な取組、質の高い人材の確保・育成に積極的に努めました。

在宅福祉部の総合相談支援課では、第2期吉賀町地域福祉活動計画の2年目として、計画の進捗状況の確認と具体的な取り組みの修正を行いました。また昨年引き続き公民館単位で地域支え合い会議を開催し、地域が抱えている課題の把握に努め、情報を共有することで課題解決に向けた取り組みを実施しました。地域支え合い推進会議では関係者間の情報共有・サービス提供主体間の連携の体制づくりなどネットワーク構築を進めました。全世代に対応できる総合相談窓口「くらしもっと」のアウトリーチを含めた相談機能の充実に努めました。

介護保険課では、平成30年度の介護保険制度改革に向けた対応として地域包括ケアシステムを構築するための基盤整備や自立支援介護の導入のための情報収集と事業所間での情報の共有を図るとともに将来のあるべき姿を読み込みました。

施設福祉部の事業では、各施設において「ご利用者様の尊厳を守り、一人一人の持っておられる能力に応じた自立した生活の支援を行う」ことを念頭に、事業運営を行いました。

ご利用者様ができるだけ安心、安全で穏やかな生活が続けられるための環境整備を図ると共にQOL（生活の質）・ADL（日常生活動作）・IADL（手段的日常生活動作）の向上を目指した自立支援介護の実践に向けての検討を行いました。

I. 法人運営事業

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を基本理念とし、吉賀町民にとって必要不可欠な社会福祉協議会であり続けるために、経営基盤の安定化やサービスの高品質化の実現に寄与する高度専門人材を育み、定着させることを目指し新創造計画に取り組んできました。管理監督者層を中心に学習しながら、めまぐるしく変わる経営環境に対応できるよう事業戦略・財務戦略・組織戦略・人事戦略の各視点に基づき法人本部の基本計画と人事・給与システムを策定してきました。持続可能な経営基盤を確立するために年齢給と職能給を廃止し、役割給と職務給に加え能力給を基準とした新トータル人事制度の運用を開始しました。

更に社会福祉法人制度改革に伴い福祉サービスの供給体制の整備、充実を図るため経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上及び財務規律の強化といった組織・事業の再構築に取り組んできました。具体的には常務理事を廃止すると共に理事定数や評議員定数の削減による組織運営の効率化や職員理事の廃止で業務執行機関と意思決定機関の役割を明確にすることで牽制機能の強化を図りました。また「食の安全・安心」が継続的に提供できる体制をつくるために施設の給食業務を委託から直営での運営方式に変更し食事の購入・再加熱カートの導入について検討しました。

[1] 社協活動の体制の基盤強化

(1) 役員

会長	齋藤勝輝（柿木地区）
副会長	木村與志雄（六日市地区）
理事	桑原恒夫（柿木地区）
理事	田村 惇（柿木地区）
理事	平田京子（七日市地区）
理事	齋藤弘子（朝倉地区）
理事	槇田祥恵（六日市地区）
理事	三家本博子（蔵木地区）
理事	永田英樹（吉賀町役場 保健福祉課長）
理事	山田喜久恵（特別養護老人ホームみろく苑施設長）
監事	上田重夫（六日市地区）
監事	石井澄男（柿木地区）

(2) 評議員

村上貢（柿木地区）

田口忠功（柿木地区）
 赤松正（柿木地区）
 小田善史（柿木地区）
 横田通知雄（七日市地区）
 小田圭二（七日市地区）
 村本智（朝倉地区）
 白井秀雄（朝倉地区）
 手島秀知（六日市地区）
 植木由美子（六日市地区）
 能美直文（六日市地区）
 朋澤公香（蔵木地区）
 小田敦子（蔵木地区）

(3) 理事会の開催

第1回 5月29日
 第2回 6月14日
 第3回 9月26日
 第4回 12月8日
 第5回 2月26日
 第6回 3月15日

(4) 評議員会の開催

第1回 6月13日
 第2回 10月31日
 第3回 12月14日
 第4回 3月26日

(5) 部会の再編と開催

経営管理部会・事業管理部会・地域福祉部会の3部会を管理部会と地域福祉部会の2部会に再編

・管理部会 第1回9月19日 第2回12月6日 第3回3月13日
 ・地域福祉部会 第1回9月20日 第2回12月6日 第3回3月13日

(6) 職員数 178名（男 37名・女 141名）

研修（役員）

月別	研修内容	場所	参加者
6月	社会福祉法人指導監査説明会	益田市	監査2名

7月	社協トップミーティング	江津市	会長 事務局長
9月	しまね県民福祉大会	松江市	副会長
10月	役員視察研修（給食業務新システム視察）	広島市	役員10名 職員
11月	役員視察研修（給食業務新システム視察）	松江市	役員5名 職員
1月	社会福祉法人監事研修	浜田市	監事2名 事務局長
	社協トップセミナー	松江市	会長

[2] 研修（事務局）

月別	研 修 内 容	場 所	参 加 者
6月	島根県社会福祉協議会地域福祉推進委員会	松江市	事務局長
	社会福祉法人経営者協議会総会及びセミナー	松江市	事務局長 在宅福祉部長
	給食業部新システム視察（益田日赤病院）	益田市	事務局長 在宅福祉部長
7月	社会福祉施設労働災害防止対策・労務管理講習会	津和野町	在宅福祉部長
	給食業務新システム視察（清鈴園・ナリコマ）	広島市	事務局長 他3名
	朝・夕厨房無人化セミナー	浜田市	在宅福祉部長 管理栄養士
	市町村共同募金委員会事務局長・担当者会議	松江市	総合相談支援 課長
	社会福祉法人役員研修会	益田市	事務局長
8月	石見地区生活困窮者自立支援事業担当者会議	浜田市	在宅福祉部長
	健康福祉部「圏域別地域公聴会」	益田市	在宅福祉部長
	市民後見啓発講演会	益田市	在宅福祉部長
9月	企業トップクラス人権・同和問題研修会	益田市	在宅福祉部長
	ふれあいネットワークまちづくり研修会	益田市	事務局長
	シルバー人材センター実務担当者研修会	米子市	事務局長
10月	福祉サービス苦情解決研修会	松江市	部長・第3者 委員3名
	障害者職業生活相談員資格認定講習	松江市	在宅福祉部長
	障がい者雇用促進フォーラム	益田市	在宅福祉部長
	高齢者福祉サービス経営セミナー	出雲市	事務局長
11月	障害福祉サービス経営セミナー	出雲市	事務局長 在宅福祉部長
1月	市町村社協総務担当部課長会	松江市	事務局長

	市町村共同募金委員会事務局長・担当国会議	松江市	事務局長
2月	市町村社協事務局長会	松江市	事務局長
	テイクテンきよらプロジェクト国会議	益田市	事務局長

Ⅱ. 在宅福祉部

《 1 》 総合相談支援課

(1) 総合相談支援所

1 地域福祉事業

[1] 地域支え合い会議

(1) 事業概要

地域における福祉課題や、生活課題を共有し解決に向け、協議する場として今年度 2 回開催しました。さまざまな団体が集まることで、お互いの活動に関して発見や、情報共有の場にもなりました。地域団体にとっても社協や行政に直接意見できる場にもなり、お互いの活動の発展にもつながりました。

(2) 実施事業

① 開催日および参加人数

	朝倉地区	柿木地区	六日市地区	蔵木地区	七日市地区
第 1 回開催日 (人数)	6/5 (21 人)	6/6 (15 人)	6/15 (18 人)	6/20 (19 人)	6/16 (18 人)
第 2 回開催日 (人数)	10/4 (19 人)	10/6 (14 人)	10/10 (19 人)	10/12 (18 人)	11/17 (15 人)

② 参加者

自治会、民生児童委員、老人クラブ、婦人会、サロンリーダーなど地域で活躍されている団体、町役場、公民館、商工会、駐在所、保育所、社協、地域包括支援センター、ケアマネセンターなど

③ 内容

- ・ 平成 28 年度の会議のまとめ、地域支え合い推進会議の報告
- ・ 地域福祉計画・地域福祉活動計画
- ・ 買い物支援
- ・ アスノワの取り組み グループワークで課題抽出

[2] 地域支え合い推進会議

(1) 事業概要

地域福祉推進のために、地域支え合い会議や町内各地域から抽出された様々な福祉課題に対し、全町として解決を図るために、その課題を協議しました。

(2)実施事業

①開催日および参加人数

3月8日 (木) 26人

②参加者

各公民館単位で行う地域支え合い会議から代表者2名、六日市病院駐在所、商工会、よしかの里、訪問員、民生委員、福祉委員、自治会、婦人会、サロンリーダー、見守り訪問員、行政、社協

[3]福祉委員の育成・支援

(1)事業概要

地域福祉推進のため、社協と住民の接点となり、ボランティアへの参加や民生委員と協力し地区内の福祉活動を行う福祉委員の育成と活動支援を行いました。

(2)実施事業

月日	研修内容	場所	参加者
6月17日	福祉委員研修会 ①社協事業の説明 ②社協会費のお願いについて ③研修会 講師 NPO法人ぼうぼうネット [地域防災や危機管理について]	福祉センター	各地区福祉委員

【福祉委員の活動内容】

- ・独居高齢者の見守り活動
- ・社協だよりの配布
- ・会費の徴収
- ・共同募金の募金活動

[4]住民会員制度の推進

社会福祉協議会の基盤である住民会員制度について趣旨徹底に努め、新規会員の推進を図り、社協財源の確保に努めました。

種別	世帯(団体)数	金額
一般	1,380世帯	1,386,700円
賛助	16世帯	28,000円
団体	0団体	0円
特別	5世帯	10,000円

[5]子育て支援の推進

(1)事業概要

子育ての悩みを相談できる保護者同士の仲間づくり、お子様の遊び場づくりの提供、子供を安心して生み育てる社会づくりを目的に、身近な地域で住民同士が自発的に支えあう仕組みづくりとして、七日市地区の子育てサロンを推進し、安心して子育てができる環境づくりに努めました。

(2)実施事業

社協だよりやちらしで子育てサロンの啓発を行いサロンの参加者の募集を行いました。

保育所勤務経験のある方等（ボランティアセンター会員）が主体的にサロンの運営を行い、育児の悩みの解消や親同士で情報交換を行いました。

七日市子育てサロン	
対象者	小学校入学前の子とその親
場 所	七日市デイサービス 2階
開催時間	毎月第3金曜日
スタッフ	毎週 4～5名（登録6名）

月	参加人数	ボランティア数	月	参加人数	ボランティア数
4月	8	6	10月	6	5
5月	14	5	11月	10	6
6月	14	6	12月	16	6
7月	14	6	1月	28	7
8月	16	4	2月	18	7
9月	14	6	3月	26	7
			合計	184	71

(3)研修

月別	研修内容	場所	参加者
2月	サクラマスプロジェクト	吉賀町	ボランティア10名 職員2名

[6] 福祉教育の推進

地域の福祉課題や社会問題に対し、地域でお互いが助け合える力を育むために、ふれあいサロンを活用し福祉教育を行ったり、地域支え合い会議で地域の福祉課題を共有し課題に向けて検討を行ったり、ボランティアセンターとの連携をはかりながら住民主体の福祉の町づくりを推進し地域の活性化をはかりました。

日 程	内 容	場 所
平成 29 年 4 月 27 日	支え合いマップ作成	注連川東サロン

平成 29 年 6 月 1 日	高齢者福祉 擬似高齢者体験	吉賀中学校（1 年）
平成 29 年 6 月 15 日	支え合いマップ 小地域ネットワーク	下須自主防災組織
平成 29 年 6 月 22 日	車椅子体験教室	柿木小学校（5 年）
平成 29 年 6 月 22 日	車椅子体験教室	柿木小学校（5 年）
平成 29 年 7 月 19 日	介護保険	立戸サロン
平成 29 年 10 月 13 日	認知症の理解	朝倉環境美化活動メンバー
平成 29 年 10 月 27 日	認知症の理解	朝倉女性グループの集まり
平成 30 年 1 月 16 日	高齢者福祉	六日市小学校（5 年）
平成 30 年 1 月 30 日	認知症の理解	朝倉 100 歳体操のグループ
平成 30 年 3 月 3 日	認知症の理解	三郷の里祭り

2 小地域ネットワーク事業

[1] 事業概要

地域の中で顔見知りや隣近所に住む人々が「見守り活動、安否確認、簡単な生活援助」などを助け合って行う活動を地域で組織化し、安定・継続した活動にすることを目的に事業を推進してきました。

現在 21 地区で実施していますが、町内全体の活動には結びついておらず、件数も増えないという状況があります。今年度は見守り活動を行っている地域の方にお話を聞き活動についてモニタリングを行いました。元気旗揚げ運動は 15 地区で実施しました。

[2] 実施事業

月別	内容
6 月	下須地区で説明
7 月	民生児童委員支部会で説明
10 月	地域支え合い会議で説明

【小地域ネットワーク実施地区】

	地区	開始年月		地区	開始年月
1	樋口	平成 13 年 9 月	12	立戸	平成 17 年 6 月
2	上高尻	平成 14 年 7 月	13	七日市（奥）	平成 17 年 6 月
3	幸地	平成 15 年 1 月	14	有飯	平成 18 年 4 月
4	下高尻	平成 15 年 4 月	15	山根・田丸	平成 19 年 4 月
5	蔵木	平成 15 年 8 月	16	注連川	平成 20 年 12 月
6	朝倉	平成 16 年 4 月	17	沢田	平成 20 年 12 月
7	田野原・星坂	平成 16 年 4 月	18	六日市新町	平成 21 年 1 月

8	広石	平成16年 7月	19	野中	平成21年 7月
9	九郎原	平成16年 7月	20	七々村	平成22年 8月
10	初見・新田	平成16年 8月	21	横町・久保田	平成26年10月
11	立河内	平成16年 8月			

【元気旗上げ活動実施地区】

	地 区	開始年月		地 区	開始年月
1	上高尻	平成23年11月	9	*栗の木(福川)	平成24年10月
2	河津	平成24年 5月	10	山根・田丸	平成25年 1月
3	*小野々(七日市)	平成24年 7月	11	*中原(柿木)	平成25年 1月
4	初見	平成24年 7月	12	*白谷上住宅	平成25年 7月
5	*坂本(柿木)	平成24年 8月	13	*白谷上	平成25年 7月
6	新町	平成24年10月	14	*殿明	平成26年 4月
7	蔵木	平成24年10月	15	幸地	平成26年 4月
8	七々村	平成24年10月			

※ *小字単位で旗揚げを開始した地区

3 地域活動支援事業（ふれあいサロン他）

[1]事業概要

地域には高齢になり閉じこもりがちの方、今までの交流を継続できなくなった方など生活に寂しさや不安を抱えている方がおられます。住民である担い手と参加者が主体となり地域でお互いにつながるの持てる場所を作ることを目指し、事業を展開しました。各サロンで、参加者の減少、決まった人しか参加していない、男性の参加者が少ない、担い手が高齢化し後継者不足など様々な課題はあります。新しい取り組みとして、車両の貸出を行い、外出支援ができるよう支援しました。サロンリーダー研修会や地域支え合い会議では課題を共有し、解決に向けて検討しました。

畑詰地区にサロンの立ち上げができました。

[2]実施事業

【実績】

NO	内容	数
1	サロン実施地区	35 地区
2	開催回数	301 回
3	参加延べ人数	4778 人

【サロン実施地区】

	地区	開始年月		地区	開始年月
1	抜月	平成11年	19	六日市上	平成18年6月

2	樋口	平成13年6月	20	下須	8月
3	朝倉	7月	21	野中	8月
4	上高尻	平成14年8月	22	福川	9月
5	幸地	10月	23	蓼野	12月
6	下高尻	平成15年4月	24	六日市新町	平成19年4月
7	蔵木	4月	25	白谷	4月
8	田野原・星坂	9月	26	山根・田丸	4月
9	七日市(奥)	11月	27	柿木	4月
10	初見・新田	平成16年4月	28	椈谷	8月
11	九郎原	4月	29	木部谷・大野原	9月
12	沢田	4月	30	上七日市	平成21年9月
13	立河内	4月	31	栈敷	10月
14	広石	6月	32	七々村	10月
15	注連川(東)	平成17年1月	33	横町・久保田	平成22年7月
16	注連川(西)	2月	34	河津	平成23年7月
17	立戸	4月	35	畑詰	平成29年4月
18	有飯	平成18年2月			

[3]独居老人(福寿会)への支援

独居高齢者による組織である「福寿会」の親睦旅行への支援を行いました。

日程	場所	参加者
9月22日	広島市「ゆ〜ぼっぼ」	52名

[4]老人クラブ連合会への協力

高齢者の健康・生きがいをづくりとしての組織である「老人クラブ」の支援を行いました。

4 ボランティア事業

[1]事業概要

町民のボランティア活動の振興を図るため、ボランティア組織の支援を行いました。また、ボランティア研修などで啓発活動を行い、ボランティアの育成に努めました。

[2]実施事業

(1)事業実績

ボランティアセンターとして訪問給食、軽度生活支援事業を中心として活動に取り組みました。

また、研修会、講習会を開催しボランティア意識の啓発を図り、会員を募集する等組織の充実を図りました。児童生徒に対しては、サマーボランティ

アスクールを開催し、施設での福祉体験などにより福祉意識の高揚を図り、ボランティア活動への参加促進を行いました。

更に今年度は、北九州北部豪雨災害をうけ、災害ボランティアの派遣も行いました。

月別	内 容	参加者
5月	福祉センター、みろく苑周辺清掃活動	40名
6月	福祉施設周辺除草清掃活動（とびのこ苑）	50名
7月	サマーボランティアスクール事前研修会	17名
8月	サマーボランティアスクール施設体験	16名
9月	北九州北部豪雨災害ボランティア	7名
	あいサポーター養成研修	18名
10月	ふれあいサロンボランティア研修	21名
12月	ボランティアありがとう会	56名
	あいサポーターチラシ配布（キヌヤ・サマートで配布）	80枚
12月	歳末たすけあい「おせち料理配食サービス」	43名
3月	ふれあいサロンボランティアリーダー研修	39名

5 在宅福祉サービスの推進

1] 軽度生活援助事業(ふるさと福祉)

(1) 事業概要

高齢者等の方が「住み慣れた我が家で安心して暮らせるよう」軽度生活援助事業として、地域の方々の協力を得ながら支援を行いました。

(2) 実施事業

屋内作業は、障子貼り、居室の掃除などを実施しました。屋外作業は、自宅周辺の除草を中心に実施しました。また、ヘルパーが実施している院内介助についても実施しています。

① 登録状況

延べ利用者： 21名 のべ協力者： 72名
延べ院内介助利用者： 80名

② 活動状況

月別活動				(単位・件)
月別	屋内作業	屋外作業	院内介助	合計
4月	0	4	9	13
5月	0	3	12	15
6月	0	0	4	4
7月	0	3	5	8
8月	0	3	11	14
9月	0	1	10	11
10月	1	3	8	12
11月	1	0	4	5
12月	2	0	3	5

1月	0	0	5	5
2月	0	0	5	5
3月	0	0	4	4
合計	4	17	80	101

[2]訪問給食サービス事業

(1)事業概要

週2回（月曜日、木曜日）、独居高齢者や高齢者夫婦等の世帯へ旬の食材を取り入れ、高齢者向けの栄養バランスのとれた食事を提供しました。

また、地域住民による独居高齢者の安否確認も併せて取り組み、日常的な変化にも気を配りました。

(2)実施事業

調理、配食ボランティアの協力により、週2回利用者へ食事の提供を行い、食材は安全安心な野菜等を使用するよう心がけました。

安否確認においては、配達ボランティアからも利用者の体調や認知症等の変化について情報が寄せられ専門機関へつなぐ事が出来ました。

①利用状況（単位：食）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前期合計
食数	545	563	661	647	552	614	3,582
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	後期合計
食数	666	682	533	534	597	663	3,675
総合計				6,901食			

②活動状況

利用登録人数	102名
調理室	福祉センター、七日市林業センター
配食ボランティア	126名
調理ボランティア	70名

[3]福祉用具貸与事業

(1)事業概要

概ね65歳以上の高齢者・障がい者等、福祉用具を必要とする方に日常生活の利便を図るため、介護用品を無料で貸し出しました。

また、福祉用具の中では、年数が経過し老朽化した用具もあり、廃棄等処分し、貸し出し時は点検を行いました。

(2)福祉用具貸出状況（単位：件）H30年3月現在

福祉用具	貸付件数	福祉用具	貸付件数
ベッド	33	歩行器	9

車椅子	19	シャワーチェア	1
松葉杖・四点杖	2	その他	3
ポータブルトイレ	5	貸出件数 合計	72

[4]住宅改良助成事業

(1)事業概要

在宅における高齢者、障がい者等の身体の機能低下や障がいを補い、またはその介護者の負担軽減を図る目的で住宅改修に係る費用の一部を助成する制度です。

(2)実施事業

助成1件（トイレの改修；拡張、便器の洋式への変更、手すりの設置）

[5]吉賀町福祉センター管理運営事業

(1)事業概要

吉賀町福祉センターの適正な貸館業務を行うとともに各種点検業務等委託契約を締結し管理運営を行いました。町民の方が福祉増進の目的で気持ち良く利用できるように備品の点検や環境の美化に努めました。

(2)実施事業

- ・ 相談室は常時心配ごと相談や行政相談をはじめ、住民の相談に活用しました。
- ・ 福祉センターの利用促進や日常清掃等を行いました。
- ・ ボランティアの協力によりセンターの周りの美化活動を実施しました。
- ・ 町民が安心して利用できるよう、消防設備等の点検を行いました。

(3)年間貸出状況

利用	大会議室	中会議室	小会議室	調理実習室	トレーニング	相談室	合計
回数	62回	7回	55回	18回	5回	12回	159回
人数	1,119人	90人	558人	164人	36人	60人	2027人

[6]福祉相談・援助事業

社会経済情勢の複雑化に相まって、低所得者や障がい者世帯等の生活は、不安定な状況にあり、これら世帯の生活意欲の助長と自立更生を目的に生活福祉資金をはじめ各種の貸付事務を行うと共に、相談業務も併せて行いました。

[1]生活困窮者自立支援事業

(1)事業概要

生活困窮者からの相談に早期かつ包括的に応じる相談窓口を開設しています。生活困窮者が抱える課題を適切にアセスメントし、支援を行います。また、関係機関との連絡調整やモニタリングなども行います。

(2)実施事業

本人、家族、関係機関などからの相談に対して、生活福祉資金、民生融金など社会資源を活用しながら支援を行いました。

(3)相談件数

(単位：件)

月	相談件数	月	相談件数
4	1	10	1
5	1	11	5
6	1	12	1
7	1	1	1
8	0	2	1
9	1	3	2
		合計	15

[2]生活福祉資金事業

(1)事業概要

低所得者世帯に対し経済的自立を促す目的で資金の貸付を行っています。

(2)実施事業

生活福祉資金の相談を受け、書類等の作成を支援しました。滞納者に対し県社協や民生児童委員と連携を図りながら償還指導を行いました。調査委員会を年2回開催し適切な運営に努めました。また広報や民生児童委員会等で事業の説明を行い、事業の啓発に努めました。

(3)貸付件数

貸付件数（新規）	新規貸付決定額	償還完了
13（2件）	86,000円	1件

相談件数

(単位：件)

月	相談件数	月	相談件数
4	3	10	3
5	1	11	10
6	2	12	5
7	1	1	4
8	18	2	3
9	4	3	3
		合計	57

(4)研修

月別	研修内容	場所	参加者
4月	石見地区生活困窮者自立支援事業担当者会	益田市	課長・専門員
5月	島根県生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	益田市	専門員
8月	石見地区生活困窮者自立支援事業担当者会	浜田市	在宅統括部長
9月	生活困窮者自立相談支援人材養成研修	松江市	在宅統括部長
10月	生活困窮者自立相談支援事業研修会	益田市	総合相談支援課長
1月	生活福祉資金運営研究協議会	松江市	専門員

[3]民生融金貸付事業

(1)事業概要

低所得者に対し、日常生活上、緊急的に必要な資金を一時的に貸し付け、福祉増進を図りました。

(2)実施事業

低所得者の相談に応じ、貸付の書類作成の支援を行いました。

また、長期滞納者に対して、民生児童委員と連携を図りながら訪問を行い、償還指導を行いました。

(3)貸付件数

貸付件数（新規）	新規貸付決定額	償還完了
11件（3件）	350,000円	5件

[4]ふくし何でも相談（心配事相談）事業

(1)事業概要

身近な相談場所として地域住民の抱える人権問題、福祉問題等の心配ごとの相談に応じ、解決への糸口を見つけるため毎月開催しました。

(2)実施事業

毎月、吉賀町福祉センターと柿木公民館の2つの会場で福祉何でも相談を開催しました。また、専門職相談として弁護士相談、行政書士相談、公証役場相談を開催しました。

相談状況

	ふくし何でも相談	弁護士相談	行政書士相談	公証役場相談
4月	0	2		
5月	1	5	0	
6月	3	3		
7月	2	4		1
8月	1	3	0	
9月	0	2		
10月	0	0		1
11月	0	1		
12月	0	2	0	
1月	0	3		
2月	1	1		
3月	2	3		
合計	10	29	0	2

[5]日常生活自立支援事業（地域権利擁護事業）

(1)事業概要

判断能力の不十分な方を対象に福祉サービス利用援助及び日常生活部分の金銭管理の支援を行いました。また、利用者の権利が守れるよう、県社協や各関係機関等へ相談しながら適宜成年後見制度への移行支援を行いました。

(2)実施事業

（単位：件）

現利用件数	新規利用件数	終了件数
6（内生活保護1件）	3	3（内後見への移行1件）

(3)研修

月別	内容	場所	参加者
9月	日常生活自立支援事業生活支援員等研修会	浜田市	生活支援員 地域福祉部長
11月	中国ブロック日常生活自立支援事業専門員研修会	松江市	地域福祉課長

[6]法人後見事業

(1)事業概要

判断能力が不十分な方の後見人となり、被後見人の権利、財産を保護し安心して生活してもらうよう支援しました。益田・鹿足後見センターの定例会に毎

月参加し、情報交換や職員のレベルアップをはかりました。また、日本社会福祉士会が行う成年後見人養成研修にも参加し、後見人として知識向上に努めました。

(2)実施事業

3月末現利用件数	新規利用件数	終了件数
4	1	1

[7]訪問員配置事業

(1)事業概要

平成26年度から県社協よりモデル指定を受けて取り組んでまいりましたが、平成27年度より正式に事業開始となりました。町内公民館単位（蔵木、六日市、朝倉、七日市、柿木）に訪問員5名を配置し、訪問員が契約者に対し、話し相手となり相談や見守り活動を行いました。本年度は傾聴ボランティアと一緒にすることで、活動の幅を広げ、名称も新たに「見守り訪問員」と改めました。

今年度9名の契約があり（新規5名、現在継続は4名）、定期的に訪問を行いました。また、訪問員連絡会議や研修会に参加し訪問員のスキルアップを図りました。広く町民に事業の周知、募集を図るため、社協広報誌、チラシ等配布や民生児童委員の各支部会、地域支え合い会議等で事業説明を行い、啓発に努めました。

(2)研修等

月別	研修内容	場所	参加者
4月	第1回訪問員配置事業連絡会議	福祉センター	訪問員 2名 傾聴ボラ 3名 民生児童委員 1名 職員 4名
6月	第2回訪問員配置事業連絡会議	福祉センター	訪問員 4名 職員 5名
8月	第3回訪問員配置事業連絡会議	福祉センター	訪問員 4名 職員 5名
11月	「コミュニケーション力 up」研修会開催	福祉センター	訪問員 3名 職員 3名

[7]共同募金事業

[1]事業概要

平成29年度においてはB募金1,845,188円の助成金を受け、各団体等へ配分することにより、地域福祉向上のため有効に活用されました。

共同募金の助成先

(単位：円)

事業内容	助成内容	助成額
老人福祉活動費	老人クラブ連合会へ助成（健康教室等開催）	140,000
障がい児・者福祉活動費	よしか音訳の会	50,000
福祉育成事業活動費	社協福祉委員育成・推進事業（福祉委員研修会を開催）	30,000
	社協だより発行事業（年12回発行）	265,000
	心配ごと相談事業（日頃の悩み・法律相談）	244,000
日常生活支援事業	給食サービスお手紙送付事業 お食事と一緒に心温まるお手紙	31,084
交流・イベント事業	福寿会交流事業	50,000
地域福祉事業	訪問員配置事業	242,432
助成事業	「手話サークル・手べール」 交流・研修事業	50,000
	「幸地地区ボランティアグループ」 集会所玄関前階段手すり設置	50,000
	「フレンズ（ショートテニス）」 道具（ボール・ラケット）の購入	50,000
	「吉賀町剣道志龍館」 理念旗・道場旗の作成	50,000
	「下須自治会」 調理器具購入	50,000
児童・青少年福祉活動事業	福祉教育推進 蔵木小学校 保育所、デイ、障がい交流等	40,000
	福祉教育推進 蔵木中学校 くらぎフェスタ、地域の方との世代間交流等	40,000
	福祉教育推進 六日市小学校 平和学習・世代間交流会・学習発表会	40,000
	福祉教育推進 六日市中学校 花壇の整備・PTA奉仕活動	40,000
	福祉教育推進 朝倉小学校 ワイワイ祭りで世代間交流等	40,000
	福祉教育推進 七日市小学校 学校と地域のふれあい交流（七力祭り等）	40,000
	福祉教育推進 吉賀中学校 高齢者ふれあい郷土料理講習会	40,000

	福祉教育推進 柿木小学校 車いす等福祉体験学習等	40,000
	福祉教育推進 柿木中学校 保育所園児との世代間交流会等	40,000
	福祉教育推進 福祉教育講演会開催	62,672
	七日市子育てサロンへ助成 子育て中の親の悩みの相談等	120,000
B 助成合計		1,845,188

[2]歳末たすけあい運動の実施

歳末にあたり、あたたかいお正月を迎えていただく目的で「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンとして歳末たすけあい運動を展開しました。

(1)歳末お見舞事業

・ 43 名へお見舞（みかん） 60,000 円

(2)おせち料理お届け事業

・ 123 名へおせち料理 200,000 円

[3]平成 29 年度共同募金結果

共同募金は、民間の社会福祉活動を支える重要な財源であるという趣旨の周知を行い、募金運動を展開し目標額の達成に努めました。地域の方々のご協力により、一般募金と歳末たすけあい募金を合わせ、目標達成率は 99.1%でした。

また、災害に対する義援金の募集も行いました。

(1)一般募金 2,472,530 円

(2)歳末たすけあい募金 342,000 円

(3)災害に対する義援金 140,718 円

①大分県大雨災害 126,218 円

②大分県災害 14,500 円

(4)実施事業

月別	内容	詳細
4 月	小中校長会で説明会	場所：吉賀町基幹集落センター 参加者：事務局長・課長
7 月	第 1 回市町村共同募金委員会事務局長・担当者会議	場 所：松江市 参加者：課長
10 月 ～ 12 月	共同募金運動	・戸別募金（募金ボランティア：福祉委員） ・募金の広報（募金の活用）

		について)
11月	第13回チャリティーゴルフ大会 (徳山カントリークラブにて)	・56名の参加
	街頭募金(きんさいみんさい・ 農業文化祭)	・六日市地区:六日市中学 校生徒 ・柿木地区:柿木小中学校 児童・生徒
	福寿会旅行	・52名の参加
12月	歳末たすけあい募金運動	・戸別募金(募金ボランティア: 福祉委員)
	法人募金運動	・企業、法人(募金ボランティア: 社協役員)
	第12回歳末チャリティー余芸大 会(吉賀町ふれあい会館にて)	・ボランティアによる、舞 踊や歌の披露 入場者 約230名
	職域募金運動	・役場、高校、企業等へ募 金のお願い
2月	第2回市町村共同募金委員会事 務局長・担当者会議	場 所:松江市 参加者:局長・大下

8 シルバー人材センター事業

[1]事業概要

設立から4年が経過しました。入会数16名、退会数16名で29年度会員数は75名となり昨年度と横ばいの状況です。受託件数は目標550件に対して610件ですが、契約金額目標は1300万円に対して約1370万円と、平成29年度目標を上回りました。草取り・草刈り・剪定・障子張・ふすま張・農作業・清掃・大工仕事・空き家の片づけなど多様な受注が増え、派遣事業にも着手しました。また町役場や企業からの発注数が前年度より増えてきました。会員の皆さんそれぞれで可能な仕事が限られるため、一部の会員さんの負担が多くなってしまうことが課題です。講習会や会員同士の技術の伝達・教育等を実施し、会員のスキルアップをはかることが重要です。

平成30年2月、作業中脚立からの落下により、両手首骨折という全治半年の事故がありました。今年度は特に安全管理を徹底し無事故で安心して働けるセンターを目指していきます。

[2]実施事業

(1)会員の加入状況について

- ①会員数 75名 (3月末現在)
- ②平成29年度入会者16名
- ③平成29年度退会者16名

(内 訳)

(単位:人)

地区別	蔵木	六日市	朝倉	七日市	柿木	合計
男性	8	17	1	11	16	53
女性	0	16	2	2	2	22
合計	8	33	3	13	18	75

(2)受注実績 (単位：件・円)

	受託 件数 合計	配分金 合計	材料費 合計	事務費 合計	配分金 総合計	前年度 合計
4月	41	716,330	23,874	71,033	811,237	616,879
5月	82	1,377,880	28,610	137,789	1,544,279	1,196,176
6月	69	1,839,795	60,780	184,629	2,085,204	1,639,835
7月	99	1,526,317	23,746	152,633	1,702,696	2,514,540
8月	92	2,214,375	84,311	221,438	2,520,124	1,847,616
9月	61	1,138,050	37,517	113,805	1,289,372	1,134,103
10月	47	827,635	16,250	82,764	926,649	1,053,509
11月	43	1,016,040	60,647	101,604	1,178,291	936,875
12月	19	368,220	43,335	36,764	448,319	441,628
1月	10	118,900	8,200	9,090	136,190	269,229
2月	16	264,700	6,120	22,670	293,490	204,660
3月	34	705,927	52,523	70,593	829,043	621,288
総合 計	613	12,114,169	445,913	1,204,812	13,764,894	12,476,338

(3)仕事別受注件数 (単位：件)

	除草 作業	植木 剪定 伐採	運搬 片づけ 清掃	農 作 業	襖・ 障子	そ の 他	総 合 計
4月	20	5	5	4	1	6	41
5月	61	9	3	5	2	2	82

6月	34	22	5	4	1	3	69
7月	58	28	4	1	5	3	99
8月	67	11	5	4	3	2	92
9月	36	11	6	2	4	2	61
10月	27	9	4	0	4	3	47
11月	14	14	3	1	5	6	43
12月	6	0	4	0	5	4	19
1月	0	0	2	0	1	7	10
2月	0	2	2	0	1	11	16
3月	7	4	10	1	7	5	34
総合計	330	115	53	22	39	54	613

(4)発注先内訳 (単位：件)

	公共発注	企業発注	家庭発注	総合計
4月	10	4	27	41
5月	14	12	56	82
6月	12	11	46	69
7月	12	7	80	99
8月	17	10	65	92
9月	9	7	45	61
10月	5	5	37	47
11月	8	7	28	43
12月	2	5	12	19
1月	0	4	6	10
2月	4	3	9	16
3月	7	8	19	34
総合計	100	83	430	613

(5)実績

	目標数	平成 28 年度実績数	平成 29 年度実績
会員数	80 名	75 名	75 名
受注件数	550 件	543 件	613 件
契約金額	130,000,00 円	12,476,338 円	13,764,894 円

祭壇貸出事業実績

1 件の祭壇貸出を行い、町民の福利増進と典礼の合理化を図りました。

(6)研修等

月別	研修内容	場所	参加者
9 月	中国ブロック実務担当者研修会	米子市	事務局長 山本
11 月	石見地区シルバー人材センター事務局長会	益田市	事務局長
12 月	島根県「エイジレス 80」ユーザー研修会	大田市	山本
1 月	派遣就業実務担当者研修会	松江市	山本
	新規会員確保に係る実務担当者研修	松江市	山本
2 月	安全適正就業に係る実務担当者研修	松江市	山本
	島根県シルバー人材センター事務局長会議	浜田市	山本
3 月	シルバー派遣事業に係る実務担当者研修	松江市	山本

(2) 吉賀町訪問看護ステーション（訪問看護事業）

1、事業概要

訪問看護は「利用者・ご家族の気持ちに寄り添った看護が提供できる」という目標のもと常勤看護師 6 名（うち 3 名は兼務）、非常勤看護師 2 名で在宅生活の支援を行った。

訪問の際には、専門的な視点からフィジカルアセスメントを取り入れ、状態の変化に応じた判断のもと、利用者に合わせた関わり方や対応ができるように努めた。関係機関との相談連絡を密に行いながら個別的なケアを継続的に行った。

24 時間対応体制や在宅での看取りを実施することで、医療依存度の高い

ご利用者や終末期を自宅で過ごすための必要なケアに加え、日々が安心して過ごせるように配慮した。介護されているご家族にも満足していただくことができた。また、県外の利用者の継続的な訪問も行い、健康状態の維持につとめた。医療機関との連携では入院時の訪問看護サマリーの提供や、連携室の職員を通して情報の把握に努め、情報の共有ができるように対応した。デイサービスセンター・グループホームの看護業務の支援を行うことで事業所間の連携協力体制をつくることができた。今年度の新規契約者は21件であった。

2、実施事業

(1)利用状況

月別		介護保険		医療保険	合計
		介護 給付	予防 給付		
4月	実人数	30	15	9	54
	利用回数	126	47	48	221
5月	実人数	28	17	10	55
	利用回数	126	54	76	256
6月	実人数	27	16	8	51
	利用回数	130	58	53	241
7月	実人数	31	18	6	55
	利用回数	122	55	29	206
8月	実人数	29	16	6	51
	利用回数	152	64	27	243
9月	実人数	32	15	16	53
	利用回数	137	54	28	219
10月	実人数	32	14	5	51
	利用回数	133	60	25	218
11月	実人数	32	13	6	51
	利用回数	154	56	22	232
12月	実人数	30	12	7	49
	利用回数	132	43	18	193
1月	実人数	31	13	23	186
	利用回数	113	50	33	173
2月	実人数	25	13	7	45
	利用回数	97	43	25	165
3月	実人数	27	11	6	44

	利用回数	119	44	33	196
合計	利用回数	1541	628	407	2576

3、職員研修（研修、会議等）

月	研修内容	場所	参加者
5月	精神科療養費算定研修	出雲	2名
6月	精神科療養費算定研修	松江	1名
	緩和ケア事例検討会	益田	1名
	褥瘡処置勉強会	六日市	4名
7月	他職種研修会	益田	3名
	権利擁護研修	福祉センター	4名
8月	権利擁護研修	福祉センター	1名
9月	障がい者の理解	福祉センター	4名
	フィジカルアセスメント	出雲	1名
10月	接遇マナー研修	福祉センター	3名
	フィジカルアセスメント	出雲	2名
	益田圏域精神障がい者地域生活移行・地域定着支援従事者研修会	益田	1名
	看護管理	出雲	1名
	結核研修会	福祉センター	1名
	こころの講座	保健センター	2名
	CKD予防セミナー	六日市	4名
12月	発達障がいと生きる人生	保健センター	2名
1月	メンタルヘルスケア研修	福祉センター	5名
2月	てんかん講演会	六日市	2名
3月	CAPDアドバンスコース	広島	2名
	集団指導	浜田	1名
	地域医療センター視察	掛川市	1名

(3) 吉賀町ケアマネセンター（居宅介護支援事業）

1、事業概要

介護保険の理念に基づくと共に高齢者が自立した生活が送れるよう総合的に介護支援業務を行った。毎月の利用者宅を訪問してのモニタリングや随時行われるサービス提供事業者とのサービス担当者会議を通して、利用者の要望や

状態にあったケアプランの作成と質の高いサービスの提供に努めた。また困難事例に対し、地域包括支援センター等他機関と連携をはかりながら事例検討会やケース会議等を行いながら支援に努めた。さらに介護支援専門員の資質の向上に取り組み、事例検討会の事例提供や各種研修会参加を行った。法令順守で業務を行うために、コンプライアンス研修や権利擁護研修などに積極的に参加し自己研鑽に努めた。

今年度の傾向としては、平成 28 年度は、月平均 128 件で平成 29 年度は平均 125 件と月平均 3 件減少している。利用実績は平成 28 年度と比較して 40 件の減少となっている。(平成 28 年度は 137 件減)平成 29 年度からは減少が緩やかになった。これは、入院者の減少・入所等が落ち着いたことが考えられる。内訳は昨年度に比べ全体的な延人数が要介護 1 (51 件)、要介護 3 (15 件)、要介護 5 (18 件) と全体的な減少が見られる。その反面、要介護 2 (6 件)、要介護 4 (28 件) と増加が見られた。全体的には、介護 1・2 の利用者が約 6 割を占めている。利用者減少が毎年続いており、今年度から職員体制を 1 名減で対応した。今後、在宅での継続支援を行うにあたり、認知症の方や中重度になっても本人、家族ともに安心して住み慣れた地域で暮らせるように、住みやすい地域づくりをしていくことが課題である。また、医療と介護等の専門職や多職種との連携を図ることが必要である。

今年度は平成 29 年 6 月から津和野町の介護予防ケアマネジメントの受託を受けました。全体的な延人数は 48 件。内訳は、要支援 1 (10 件) 要支援 2 (38 件) でした。

2、実施事業

[1]職員体制

- ・管理者（主任介護支援専門員兼務） ……1 名
- ・介護支援専門員（常勤職員） ……4 名

居宅介護支援業務

- (1)居宅サービス計画の作成 ……介護 1465 件（月平均 122.1 件）
- (2)介護予防ケアマネジメント計画の作成 ……要支援 48 件（月平均 4.8 件）
- (3)要介護認定調査 ……101 件（月平均 8.4 件）
- (4)住宅改修支援事業 ……4 件
- (5)サービス担当者会議開催
利用者毎自宅、病院等で開催(新規、更新時、変更時、入退院(所)時)

(6)モニタリング（毎月の訪問、事業所との随時連絡調整）

各事業所から、サービス提供状況についての報告

(7)給付管理

(8)地域包括支援センターとの連携

- ・要介護から要支援へ、又要支援から要介護へ移行する高齢者に対して情報提供や同行訪問を行い継続した支援を行った。
- ・地域ケア会議(個別ケース)の事例提出。
- ・困難事例の相談、担当者会議の参加、同行訪問を依頼し支援を行った。
- ・ケアマネジメント支援会議 月1回
- ・地域ケア会議 開催時

(9)関係機関との連携

- ・医療介護連携会議 年6回
- ・地域支え合い会議 年10回(5か所)
- ・総合相談課連絡会議 年12回

(10)その他

- ・ケアマネ伝達会議週1回開催
- ・介護支援専門員実務研修見学実習生受け入れ(2名)
- ・24時間連絡体制を確保し、必要に応じて相談業務を行った。

居宅介護支援費提出状況

月別	介護給付					合計
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
4月	63	38	13	6	4	124
5月	60	39	12	7	3	121
6月	65	40	16	7	3	131
7月	59	35	17	7	3	121
8月	58	35	16	8	2	119
9月	62	38	17	8	3	128
10月	68	38	14	10	2	132
11月	62	40	10	9	3	124
12月	63	35	11	9	2	120
1月	61	35	18	12	3	129
2月	58	31	16	11	1	117
3月	61	38	11	13	6	129
合計	740	442	171	107	35	1495

(要介護1・2→11,980円、要介護3・4・5→15,560円)

(要支援 1・2→9,000円 新規→12,000円)

[2]その他業務

- (1)福祉等に関する各種総合相談
- (2)福祉用具の紹介
- (3)保健福祉サービスの利用申請手続きの受付、代行、その他
(配食、軽度生活援助事業、養護老人ホームぎんなんショートステイ等)
- (4)シルバー・ボランティアセンターへの相談、連絡

3、研修

月別	研修内容	場所	参加者
4月	益田圏域ケアマネ協会役員会	益田	1名
5月	介護支援専門員研修(専門Ⅰ)	浜田市	1名
6月	主任介護支援専門員研修	松江市	1名
	主任介護支援専門員更新研修	松江市	1名
	介護支援専門員研修(専門Ⅰ)	浜田市	1名
7月	主任介護支援専門員	松江市	1名
	主任介護支援専門員更新研修	出雲市	1名
	多職種研修会	益田市	2名
8月	介護支援専門員研修(専門Ⅰ)	浜田市	1名
	益田地域介護支援専門員協会役員会	益田市	1名
	主任介護支援専門員	松江市	1名
9月	事例検討会	益田市	3名
	介護支援専門員研修(専門Ⅰ)	浜田市	1名
	主任介護支援専門員	松江市	1名
	介護支援専門員更新研修(専門Ⅱ)	浜田市	1名
10月	介護支援専門員更新研修(専門Ⅱ)	浜田市	1名
	益田地域介護支援専門員協会役員会	益田市	1名
	介護支援専門員研修(専門Ⅰ)	浜田市	1名
11月	介護支援専門員更新研修(専門Ⅱ)	浜田市	1名
	島根県ケアマネジャー研究大会	出雲市	4名
12月	益田地域介護支援専門員協会役員会	益田市	1名
	キャラバン・メイト養成講座	出雲市	2名
	介護支援専門員更新研修(専門Ⅱ)	浜田市	1名
	講演研修「コミュニケーションを通して」	益田市	3名
3月	掛川市地域健康医療支援センター視察研修	静岡県	1名

	H29年度介護保険サービス事業集団指導	浜田市	1名
--	---------------------	-----	----

4、苦情・要望について

ショート利用時の対応・・・・・・・・・・1件

5、事故報告について

労務災害（職員）・・・1件（右大腿部頸部骨折）

（4）吉賀町地域包括支援センター（地域包括支援センター事業）

1、事業概要

くらしもっと窓口の一事業所として、総合相談業務に重点を置き業務を行いました。特に複合的な問題を抱えるケースに対してはアウトリーチなどにより積極的な支援を行うよう努めました。また、くらしもっと窓口のモデルとなった掛川市への視察研修を実施し、くらしもっと窓口がさらに充実していくための方法を検討する機会とすることができました。今後増えると予測される認知症の支援については、30年度開始される事業に備えて積極的に研修への参加を行いました。

2、包括的支援事業

[1]総合相談業務

気軽にできる相談窓口として、くらしもっと窓口内の部署と連携し、総合相談業務を行いました。特に本人・家族以外からの相談ケースについては、積極的にアウトリーチを行い、かくれた問題やニーズの把握に努めました。

新規相談件数・・・・・・・・・・・・・・144件
 後見に関する相談・・・・・・・・・・・・・・14件
 施設サービスに関する相談・・・・・・・・・・・・・・45件
 要支援者・事業対象者に関する支援・・・・・・・・・・2219件

[2]権利擁護業務

認知症や障がい等で判断力が低下している方が、地域で安心して暮らすことができるよう日常生活自立支援制度や成年後見制度の周知をはかりました。虐待に関する相談や通報に関しては、行政と連携をとりながら迅速に対応することを心がけて随時コアメンバー会議を開催しました。また高齢者・障がい者虐待対応専門職チーム（弁護士・社会福祉士）と定期的な相談会及び連絡会を開

催し、高齢者・障がい者虐待対応についての検討を行いました。

[3]包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域ケア会議のひとつである、個別ケース会議とケアマネジメント支援会議を開催すると同時に地域課題の検討を行いました。医療との連携として六日市病院、行政、保健所と一緒に定期的に医療連携推進会議を行い、情報交換や入退院時の課題の解決に努めました。

[4]介護予防ケアマネジメント業務

事業対象者及び要支援 1、2 の介護予防ケアマネジメントを行いました。

介護予防ケアプラン件数

・介護予防支援（介護保険ケアプラン）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援 1	29	31	28	29	31	30	32	29	28	28	26	27
要支援 2	46	46	45	45	48	50	52	50	47	47	45	50
新規(再掲)	3	5	1	4	5	6	3	2	2	4	2	7
計	75	77	73	74	79	80	84	79	75	75	71	77

・介護予防ケアマネジメント（総合事業ケアプラン）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業対象者	31	31	33	35	28	26	30	28	28	28	25	26
要支援 1	15	17	15	16	15	12	10	12	12	11	10	13
要支援 2	21	20	16	17	17	18	21	21	24	23	21	22
新規(再掲)	3	4	4	3	0	3	4	1	6	1	1	3
計	67	68	64	68	60	56	61	61	64	62	56	61

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	142	145	137	142	139	136	145	140	139	137	127	138
											合計	1667 件

3、一般介護予防事業

- ・若返り学校 (8回 述べ171人)
- ・骨折転倒予防教室 (11回 述べ357人)
- ・からだ爽快教室 (12回 述べ524人)
- ・認知症予防講演会 (1回 述べ60人)
- ・いきいき運動教室 (11回×4か所 述べ367人)
- ・言語聴覚士サロン訪問 (6か所 述べ70人)
- ・脳いきいきサロン訪問 (7～8回×3か所 述べ463人)

4、認知症対策事業

- ①キャラバン・メイト養成講座参加者 (新規6人)
- ②認知症サポーター養成講座 (1回 33人)
- ③認知症介護者の会 (陽だまりの会) (8回)
- ④キャラバン・メイト連絡会 (1回)

5、研修等報告

月別	研修内容	場所	参加者
5月	認定調査員研修	浜田市	師井
7月	島根県相談支援専門員協会研修	出雲市	永田
	益田圏域医療介護連携推進のための多職種連携研修会	益田市	5名
	地域包括ケアシステムと小さな拠点づくりの一体的な推進に向けた担当者研修会	出雲市	永田
8月	中国ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会職員初任者研修	岡山市	小黒・師井
	地域における高齢者の食支援検討準備会	益田市	齊藤
	相談支援従事者初任者研修	出雲市	小黒
9月	災害ボランティア運営者・運営支援者養成講座	益田市	田屋・小黒
	中国ブロック地域包括在宅介護支援センター職員研修	山口市	永田
	高次脳機能障がい者支援ネットワーク会議・相談支援連絡会議	津和野町	田屋
	主任介護支援専門員フォローアップ研修	浜田市	師井
	相談支援従事者現任者研修	出雲市	永田
認知症初期集中支援チーム員研修	東京都	永田・小黒	

10月	認知症地域支援推進員研修 介護支援専門員更新研修 専門Ⅱ 生活困窮者自立相談支援事業講演会 見過ごされそうな高齢者てんかん 医療介護連携多職種研修会 発達障がい支援フォーラム 地域包括支援センター実践能力向上研修	岡山市 浜田市 益田市 益田市 益田市 邑南町 京都市	小黒 田屋・師井 田屋 小黒 永田 永田 永田・小黒
12月	認知症キャラバンメイト養成研修 介護支援専門員協会研修	出雲市 益田市	小黒 3名
1月	高齢者虐待防止に係る研修会 介護支援専門員実務研修	浜田市 浜田市	永田・田屋 小黒
2月	障がい者虐待防止・権利擁護研修 高次脳機能障がい支援ネットワーク 益田圏域引きこもり支援ネットワーク研修会 益田圏域医療介護連携推進のための多職種研修会 益田地域介護支援専門員協会研修会	松江市 益田市 益田市 益田市 益田市	田屋 田屋 永田・田屋 永田 師井
3月	支援者のための成年後見活用講座 掛川市ふくしあ視察研修	大田市 掛川市	永田・田屋 永田・ 田屋・小黒
	ケアマネジメント支援会議 個別ケース会議・サービス担当者会議・虐待コア会議 地域福祉連絡会議 民生児童委員支部会 地域支え合い会議・地域支え合い推進会議 地域密着型サービス運営推進会議 陽だまりの会（認知症介護者の会） 益田・鹿足成年後見センター定例会 高齢者・障がい者虐待対応専門職チームとの定例会 アセスメント研修 医療介護連携会議 安全衛生委員会 益田地域介護支援専門員協会役員会 県地域包括支援センター連絡会	(随時) (毎月1回) (随時) (随時) (月1回) (年4回) (年6回) (10月～月1回) (1回/2か月) (月1回) (随時) (随時)	

6. 障がい者相談支援

[障がい計画相談支援件数]

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月
モニタリング	0	2	5	5	4	5
計画作成	1	3	0	1	2	0

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
4	2	5	5	4	4	45
1	1	2	1	2	1	15

(5) アスノワ（障がい者就労継続支援事業）

1、事業概要

障害者総合支援法に基づき、平成29年5月より障がい者就労継続支援事業所アスノワ事業を開所した。開所した事業所として、職員には障がいのある方への支援技術を学ぶため、「障がい者の理解」や「他事業所の視察」を行い、障がい特性を知り指導の技術を身につけ、利用者との適切な関係をつくる中で、事業所の目的である利用者の個性を大切にしながら、ひとりひとりの長所を見つけ、可能性を最大限伸ばせるよう支援を行った。作業においては組織内の「とびのこ苑」の清掃活動、道の駅やくろの環境整備を主に行い、あかまつ工業の内職や裁縫等の本人の強みを生かした作業にも取り組み、次年度に活かせる仕事も視野に入れながら取り組んだ。

閉じこもりがちであった方を就労の面から、地域包括支援センター職員と連携を図り、社会とつながることができるよう、支援を展開した。

2、実施事業

(1) 利用実績

①利用者定員：20名

②利用状況：利用者平均年齢 52歳（2018年3月31日現在）

③障害種別：身体・知的・精神・難病

月	開所 日数 (日)	利用者 人数 (人)	述べ 利用 人数 (人)	1人平均 勤務時間 (H)	利用率(%) (1日平均利用 /定員)

4月					
5月	23	4	40	40	(2人) 10%
6月	21	5	73	56	(3人) 15%
7月	22	5	92	67	(4人) 20%
8月	22	7	90	48	(4人) 20%
9月	22	7	107	60	(5人) 25%
10月	22	8	105	51	(5人) 25%
11月	21	7	97	54	(5人) 25%
12月	20	8	120	56	(6人) 30%
1月	20	9	122	51	(6人) 30%
2月	20	7	122	68	(6人) 30%
3月	22	8	143	69	(7人) 35%
合計	235	75	1,111	619	(5人) 25%

④作業内容

受託先	作業場所	作業期間	収入額
とびのこ苑	とびのこ苑内の清掃	通年	800,373円
吉賀町農業公社	道の駅やくろ周辺環境整備	6月～	441,936円
あかまつ工業	あかまつ工業内職等	通年	40,525円
事業所	名刺作り等の印刷業	通年	40,432円
その他	自宅の清掃業務等	通年	64,815円
		合計	1,388,081円

⑤支払工賃について《参考》

年間：849,100円支給

(金額)	島根県目標額	アスノワ実績
月額	19,431円	11,321円
時間額	218円	200円

3、その他

1) 組織内研修 (吉賀町社協)

実施	研修内容	講師 (所属)	参加者
6月	清掃研修	三光ビル管理 尾崎裕一郎氏	生活支援員 職業指導員 (3名)
	コンプライアンス研修	吉賀町社協 局長 佐古繁行氏	生活支援員 職業指導員 (3名)
7月	権利擁護研修	みろく苑・とびのこ苑 代表者	所長 生活支援員 職業指導員
8月	権利擁護研修	グループホームあさくら・ 六日市デｲｲｰビス管理者	職業指導員 (2名)
	障がい者の理解	西部島根医療センター 阪田 健嗣氏	生活支援員 職業指導員
9月	障がい者の理解	西部島根医療センター 社会福祉士阪田健嗣氏	所長 職業指導員 (2名)
	法律相談研修会	石西ひまわり基金 弁護士 丸亀日出和氏	所長
10月	高感度の高い 接遇マナー研修	株式会社ワイスン。ﾀﾞﾊﾞ 田辺ゆうこ氏	所長 生活支援員 職業指導員 (3名)
	安全運転教室	津和野警察署 交通課職員	所長 職業指導員
11月	発達障がい者の理解	岩国市 こもれ陽 施設長 三島歩氏	所長 生活支援員 職業指導員 (2名)
	柿木地区福祉ゾーン合 同 避難訓練	益田消防署、六日市分遣 所、柿木分遣所	所長
12月	障がい者福祉に関する 制度の理解	アスノワ 所長	生活支援員 職業指導員 (3名)
1月	障がい者虐待研修	アスノワ 所長	生活支援員 職業指導員 (3名)

3月	高齢者施設防火研修会	益田地区広域消防 柿木分遣所	職業指導員
	障がい者虐待研修	アスノワ 所長	生活支援員 職業指導員 (3名)
	柿木地区福祉ゾーン合 同 自衛消防訓練	益田地区広域消防 柿木分遣所	所長 生活支援員 職業指導員 (2名)

2) 事業所外研修・会議

実施月	研修内容	場所	参加者
4月	就労継続支援事業所B型事業所視察研修 (のぞみの里、レインボーハウス、たんぽぽ、こころクラブ海陽堂)	益田市	所長 生活支援員 職業指導員(3名)
6月	平成29年度第1回益田・鹿足地区生活支援会議	益田市	所長
	島根県障がい者就労事業振興センター連絡会議	浜田市	所長 生活支援員
7月	発達障がい者就労支援のあり方研修会	益田市	生活支援員 職業指導員
	平成29年度就業支援基礎研修	大田市	所長 生活支援員
8月	平成29年度就業支援基礎研修	大田市	所長 生活支援員
9月	平成29年度福祉職員生涯研修【管理者コース】	松江市	所長
	平成29年度介護支援専門員専門研修Ⅱ	浜田市	所長
	わさびの里視察研修	津和野町	生活支援員 職業指導員
	平成29年度益田圏域「相談支援員・サービス管理責任者協働研修	益田市	職業指導員
10月	障がい者雇用促進フォーラム	益田市	職業指導員
	平成29年度介護支援専門員専門研修Ⅱ	浜田市	所長
11月	平成29年度介護支援専門員専門研修Ⅱ	浜田市	所長

	障がい者就労支援事業所説明会	益田市	所長 職業指導員
	平成29年度益田圏域精神障がい者地域支援・地域移行地域定着支援従事者研修会	益田市	職業指導員
12月	平成29年度介護支援専門員専門研修Ⅱ	浜田市	所長
	コミュニケーション研修会	益田市	所長
1月	益田圏域就労支援事業所説明会	益田市	所長
2月	平成29年度第2回益田障がい者就労・生活支援センター連絡会議	益田市	所長
	平成29年度第2回益田・鹿足地区生活支援会議	益田市	生活支援員
3月	平成29年度障がい福祉関係事業者等説明会及び集団指導	浜田市	所長

3) 利用者レクリエーション

実施月	内 容	場 所	参加者
7月	高津川で川遊び	アスノワ裏の川	職員5名 利用者5名
8月	津和野観光（太鼓谷稲荷、源氏巻作り）	津和野町内	職員2名 利用者5名
9月	わさびの里視察	わさびの里 津和野	職員2名 利用者5名
10月	歓送迎会、お茶会	アスノワ	職員4名 利用者6名
11月	坊主めぐり、お茶会	アスノワ	職員4名 利用者7名
12月	クリスマス会	アスノワ	職員3名 利用者7名
1月	カルタ取り、初詣	奇鹿神社 (七日市)	職員3名 利用者8名
2月	エドワード・ゴッリー鑑賞	グラントワ (益田市)	職員2名 利用者7名
3月	柿木村あったかフェスティバルへの参加	柿木村 ふれあい会館	職員4名 利用者7名

《2》介護保険課

(1) 吉賀町ホームヘルパーステーション（訪問介護事業）

1、事業概要

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、ヘルパーステーションでは『利用者様の満足度アップ、職員の満足度アップ、黒字経営』を意識し、業務改善を行いながら事業運営を行いました。メール文書でのスタッフ間の申し送りや、利用者様の情報共有のやり取りも2年目を迎え徐々に定着してきました。

介護保険事業では利用者人数が減少し、その為、移送事業の利用者数も減少傾向でした。生活派遣事業は対象者がいませんでした。

ケアプランに沿ったサービス提供と、職員の意識統一を図るためにも手順書をタイムリーに作成し、職員会議等でも現状の把握や課題等についても話し合いをしました。必要な資格取得し、サ責が中心となり幅広い研修にも参加し自己研鑽に努めました。

2、実施事業

[1]介護保険事業

月別		総合			介護給付					合計	一日平均
		事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
4月	実人数	7	9	16	22	10	3	2	0	69	
	利用回数	34	44	101	258	106	41	9	0	593	19.8
5月	実人数	7	10	17	21	10	4	3	0	72	
	利用回数	35	51	118	235	126	42	6	0	613	19.8
6月	実人数	7	9	17	20	12	5	3	0	73	
	利用回数	36	45	120	242	137	40	16	0	636	21.2
7月	実人数	9	9	17	18	10	4	2	0	69	
	利用回数	47	48	119	225	114	33	3	0	589	19
8月	実人数	7	9	15	19	9	5	2	0	66	
	利用回数	43	41	94	219	93	44	10	0	544	17.5
9月	実人数	7	9	14	20	9	4	2	1	66	
	利用回数	38	35	93	213	92	43	22	1	537	17.9

10月	実人数	7	7	16	20	10	3	3	0	66	
	利用回数	38	35	123	233	104	53	26	0	612	19.7
11月	実人数	6	8	17	19	10	3	3	0	66	
	利用回数	36	36	118	193	131	53	13	0	580	19.3
12月	実人数	6	6	18	17	7	4	4	0	62	
	利用回数	27	23	121	172	117	42	8	0	510	16.5
1月	実人数	5	6	16	16	9	6	3	1	62	
	利用回数	24	23	99	146	77	47	10	1	427	13.8
2月	実人数	4	6	14	15	6	4	2	1	52	
	利用回数	18	21	95	153	68	26	6	4	391	14
3月	実人数	4	9	12	18	7	2	4	2	58	
	利用回数	21	37	100	193	81	24	12	25	493	15.9
合計	利用回数	397	439	1301	2482	1246	488	141	31	6525	

[2]障害者自立支援事業

障害者自立支援事業	利用者 16 名	利用回数 1048 回
同行援護	利用者 2 名	利用回数 49 回
行動援護	利用者 2 名	利用回数 61 回
障害者移動支援事業	利用者 8 名	利用回数 183 回

[3]移送事業

月別	利用者数	利用回数
4月	35	149
5月	41	184
6月	38	193
7月	36	169
8月	35	165
9月	37	149
10月	33	147
11月	39	158
12月	32	156
1月	34	93
2月	31	124
3月	31	139
合計	422	1826

[4]生活管理派遣事業 利用者 0 名 利用回数 0 回

[5]子育て支援ヘルパー 利用者 5 名 利用回数 66 回

[6]軽度生活支援事業 利用者 20 名 利用回数 78 回

3、職員研修（研修・会議等）

月別	研修内容	場所	参加者
4 月	施設長会議	益田市	1 名
	同行援護従事者養成研修 一般課程	松江市	1 名
	福祉有償運転者講習	広島市	2 名
5 月	同行援護従事者養成研修 一般課程	松江市	1 名
	救命救急講習	防災センター	14 名
6 月	強度行動障害支援者養成研修	出雲市	2 名
	子育てヘルパー研修	福祉センター	1 名
	調理実習	福祉センター	9 名
7 月	災害研修	福祉センター	7 名
	介護技術研修	出雲市	1 名
	権利擁護研修	福祉センター	7 名
8 月	身体介護研修	七日市デイ	2 名
	障がい者の理解	柿木	2 名
	権利擁護研修	福祉センター	6 名
	子育て研修	福祉センター	2 名
9 月	障がい者の理解	福祉センター	4 名
10 月	強度行動障害支援者養成研修(実践)	出雲市	2 名
	接遇・マナー	福祉センター	10 名
	障がい者地域生活移行研修	益田市	1 名
	こころの講座	福祉センター	1 名
11 月	同行援護従事者養成研修（応用）	松江市	2 名
	こころの講座	保健センター	7 名
	ユマニチュード研修	福祉センター	8 名
	安全運転管理者等実地研修会	Mランド	1 名
12 月	発達障害と生きる	福祉センター	2 名
1 月	メンタルヘルス	福祉センター	11 名

2月	感染症対策研修	福祉センター	9名
3月	介護保険サービス事業者集団指導	浜田市	1名
	障がいサービス事業者集団指導	浜田市	1名
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当者会議 ・職員会議 ・個別ケース検討会 ・安全衛生委員会 	サービス提供責任者 職員全員 サービス提供責任者 担当者	

(2) 六日市デイサービスセンター（通所介護事業）

1、事業概要

今年度は、利用者人数が少ない土曜日の営業を取りやめ、限られた職員数の中で活動の充実化、業務改善や5S活動を通し職場内の環境整備に取り組みました。利用者人数に合わせた職員数を配置し、人件費削減、少人数の職員での業務効率化にも取り組みましたが、その反面、外部研修に参加することが少なくなりました。また個別機能訓練加算、運動機能向上加算の算定がより多くできるようPTの派遣指導等で連携を図りながら、利用者の心身機能の維持向上に努めました。利用者の残存機能が最大限活用できるような支援と、質の高いサービスが提供できるよう、OJTにも取り組み職員一人一人がスキルアップをしていきたいと思えます。

2、実施事業

(1)介護保険事業

月別	稼働日	総合事業			介護給付					合計	平均
		事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
4月	実人数	6	4	8	23	12	6	3	0	62	
	利用回数	17	11	55	141	72	42	12	0	350	14
5月	実人数	6	4	10	19	11	7	3	0	60	
	利用回数	21	16	60	153	85	58	9	0	402	15
6月	実人数	6	3	10	18	1 2	8	4	0	61	
	利用回数	23	13	68	165	86	62	16	0	433	17
7月	実人数	6	5	10	17	13	6	4	0	61	

月	利用回数		21	19	63	145	105	55	14	0	422	16
8月	実人数	27	5	4	12	18	13	6	3	0	61	
	利用回数		17	18	69	155	116	46	11	0	432	16
9月	実人数	26	4	5	13	17	14	5	3	1	62	
	利用回数		13	18	72	137	126	40	18	1	425	16
10月	実人数	26	6	4	13	17	14	6	4	0	64	
	利用回数		19	18	81	160	101	48	23	0	450	17
11月	実人数	22	5	4	13	16	14	4	4	0	60	
	利用回数		17	16	75	136	108	39	26	0	417	19
12月	実人数	21	7	4	14	18	13	5	4	0	65	
	利用回数		24	14	78	146	91	33	29	0	415	20
1月	実人数	20	7	4	13	18	11	5	5	0	63	
	利用回数		21	11	58	129	81	30	33	0	363	18
2月	実人数	20	5	4	13	16	11	2	6	0	57	
	利用回数		17	11	56	120	81	20	36	0	341	17
3月	実人数	22	6	5	12	16	11	2	4	2	58	
	利用回数		18	16	73	141	112	8	57	5	430	20
合計	利用回数	288	228	181	808	1728	1164	481	284	6	4880	16.9

(2)行事

月別	主行事	その他
4月	桜見物(ドライブ)・療育音楽・エアロビ	畑づくり
5月	買い物ツアー・避難訓練・療育音楽・エアロビ	町の機能訓練指導 (PT・ST)
6月	トランペット演奏・療育音楽・エアロビ	吉賀中3年生職場体験(3日間) 吉賀中1年生見学・島根大学生見学
7月	エアロビ・療育音楽	オレオレ詐欺・交通ルールについての講習会
8月	買い物・療育音楽・エアロビ	野菜収穫
9月	折り紙教室・療育音楽・エアロビ	町の機能訓練
10月	音楽鑑賞・療育音楽・エアロビ	六日市学園生実習
11月	避難訓練・踊り・療育音楽・エアロビ	きん祭みん祭作品展示・サロン
12月	療育音楽・エアロビ	フラダンス・明誠高校ボランティア

1月	餅つき・口腔ケア指導・音楽療法	町の機能訓練
2月	エアロビ・おやつ作り	春の花鉢植え
3月	療育音楽・お茶会・歌の会	職場実習生

3、職員研修

月別	研修内容	場所	参加者
4月	新任職員マナー研修会	福祉センター	1名
5月	心肺蘇生法研修・避難訓練（合同）	分遣所	4名
6月			
7月	権利擁護研修	福祉センター	3名
8月	権利擁護研修	福祉センター	4名
	移乗動作介護技術研修	七日市デイ	5名
	障害研修	柿木公民館	2名
9月	メンタルヘルス研修	福祉センター	8名
	障害研修	福祉センター	5名
	法律勉強会	福祉センター	1名
	管理者研修	松江	1名
	スーパービジョン	福祉センター	1名
10月	運転講習	駐車場	3名
	接遇研修	福祉センター	7名
11月	避難訓練	六日市デイ	全員
	相談員研修	益田市	1名
	介護士研修会	益田市	1名
	ユマニチュード研修	福祉センター	1名
12月	益田老施協生活相談員情報交會	益田市	1名
	益田圏域施設長会議	益田市	1名
	介護支援専門員研修	益田市	1名
1月	メンタルヘルス研修	福祉センター	4名
2月			
3月	集団指導	浜田市	1名
その他	職員会議(毎月) サービス担当者会議		

(3) 七日市デイサービスセンター（通所介護事業）

1、事業概要

平成 29 年度利用状況については、利用回数はほぼ横ばいで推移しました。運営にあたっては、地域との連携・協力・交流を図るため、学校の福祉教育・実習の受け入れや行事への参加を行いました。休職により看護師が常駐できない状況が続きましたが、職員の緊急時の対応の研修を継続し、他事業所との連携を図りながら、サービス内容に支障のないよう運営に努めました。

また運営推進委員会において活動状況を報告し、評価・要望・助言を伺い、事業の運営に生かすよう努めました。

2、実施事業

(1)介護保険事業

月別	稼働日	総合事業			介護給付					合計	平均	
		事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5			
4月	実人数	20	8	6	13	12	5	0	1	0	45	
	利用回数		30	23	82	85	42	0	12	0	274	13.7
5月	実人数	23	8	7	12	13	4	0	1	0	45	
	利用回数		33	24	91	94	37	0	17	0	296	12.9
6月	実人数	22	8	8	10	15	4	0	1	0	46	
	利用回数		30	27	70	107	41	0	18	0	293	13.3
7月	実人数	21	7	7	10	14	3	1	1	0	43	
	利用回数		27	28	70	115	36	2	15	0	293	14.0
8月	実人数	23	7	6	8	17	4	2	1	0	45	
	利用回数		32	26	60	142	45	7	12	0	324	14.1
9月	実人数	21	7	5	9	18	4	2	1	0	46	
	利用回数		24	20	60	147	41	4	14	0	310	14.8
10月	実人数	22	8	4	8	19	4	0	1	0	44	
	利用回数		35	17	55	140	40	0	15	0	302	14.0
11月	実人数	22	8	7	10	17	6	0	1	0	49	
	利用回数		36	28	67	140	51	0	11	0	333	15.1
12月	実人数	21	8	5	8	17	5	1	1	0	45	
	利用回数		29	19	81	123	47	9	11	0	319	13.4
1月	実人数	20	8	6	8	16	5	1	1	0	45	

	利用回数		28	19	37	111	48	7	9	0	259	13.0
2月	実人数	20	8	5	8	16	5	1	1	0	44	
	利用回数		24	17	36	107	50	1	9	0	244	12.2
3月	実人数	22	8	6	10	18	4	0	1	0	47	
	利用回数		25	18	45	144	52	0	16	0	300	14.0
合計	利用回数	257	353	266	754	1455	530	30	159	0	3547	13.8

(2)行事

月別	主行事	その他
4月	花見(桜)	
5月		避難訓練
6月		言語聴覚士機能訓練指導
7月		
8月	夏祭り・学童保育との交流	折鶴奉納(平和公園)・花を植える
9月	大正琴鑑賞・健康体操体験	
10月	運動会	六日市学園生実習
11月	きん祭みん祭・七力祭り 七日市小学校との交流	避難訓練
12月	歌謡ショー・音楽療法	
1月	歌謡ショー	
2月		口腔ケア指導・機能訓練指導
3月	七光保育所との交流	

3、職員研修

月別	研修内容	場所	参加者
5月	心肺蘇生法研修	分遣所	4名
7月	デイサービス部会研修	益田市	1名
	権利擁護研修	福祉センター	2名
8月	権利擁護研修	福祉センター	2名
	移乗・移動動作介護技術研修	七日市デイサービス	4名
9月	障がい研修	福祉センター	4名
10月	運転講習会	駐車場	4名
	接遇・マナー研修	福祉センター	4名
11月	島根県老協研修大会	松江市	1名
	介護職員研修	益田市	1名
	生活相談員研修	益田市	1名
1月	メンタルヘルス研修	福祉センター	4名

3月	集団指導	浜田市	1名
その他	職員会議(毎月) サービス担当者会議 所属長会議 安全衛生委員会 給食会議 新創造計画		

(4) 柿木村デイサービスセンター（通所介護事業）

1、事業概要

今年度の利用者数は、昨年度と同数で推移しました。経営面においては、依然と厳しい状況が続き、職員配置を含めた事業全般の節約に努めました。

また、事業運営にあたっては、特に個別機能訓練に取り組みをはじめ、利用者の自立に向けた支援を行いました。その他では、職員の資質向上に向け研修へも積極的に参加すると共に、ふれあいサロンへの職員派遣、実習生の受入れほか地域貢献活動の取り組みを行いました。

2、実施事業

(1)介護保険事業

月別	稼働日	総合事業			予防給付		介 護 給 付					合計	平均	
		事業対象者	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5			
4月	実人数	20	11	6	10			13	9	3	1	1	54	
	利用回数		37	22	51			132	76	43	5	10	376	18.8
5月	実人数	23	10	6	10			12	13	3	1	1	56	
	利用回数		44	23	68			139	120	49	7	15	465	20.2
6月	実人数	22	11	7	9			18	9	3	1	1	59	
	利用回数		45	23	67			167	98	42	10	14	466	21.2
7月	実人数	21	10	7	9			16	9	3	1	1	56	
	利用回数		41	26	64			144	95	38	3	13	424	20.2
8月	実人数	23	9	6	9			16	8	5		1	54	
	利用回数		39	24	56			143	98	43		15	418	18.1
9月	実人数	21	8	6	9			16	10	3		1	53	
	利用回数		32	21	63			144	109	28		13	410	19.5
10月	実人数	22	8	6	10			15	10	2	1	1	53	
	利用回数		32	25	69			138	95	25	5	14	403	18.3

11月	実人数	22	9	5	10			16	8	2	1	2	53	
	利用回数		36	19	67			137	94	26	7	15	401	18.2
12月	実人数	21	7	5	12			12	8	4	1	1	50	
	利用回数		24	17	80			104	94	52	5	13	389	18.5
1月	実人数	20	8	3	13			12	9	5	1	1	52	
	利用回数		28	9	71			96	85	64	8	11	372	18.6
2月	実人数	20	8	4	14			11	7	6		1	51	
	利用回数		26	13	85			83	76	79		11	373	18.7
3月	実人数	22	8	4	14			12	9	5		1	53	
	利用回数		30	13	87			110	93	59		14	406	18.5
合計	利用回数	257	414	235	828			1537	1133	548	50	158	4903	19.1

(2)行事

月別	主行事	その他
4月	所外活動（桜見学・町内ほか） おやつ作り（たこやき） 誕生会	交通安全立哨 地域リハビリ
5月	所外活動（つつじ、しゃくなげ見学・町内ほか） 誕生会	
6月	所外活動（案山子、あじさい見学・町内） おやつ作り（かしわ団子） 誕生会	福祉ゾーン清掃ボランティア活動
7月	柿小児童との交流会（七夕祭り） おやつ作り（フルーチェ） 誕生会	
8月	そうめん流し 誕生会	地域リハビリ
9月	所外活動（彼岸花見学） 敬老会（ボランティアによる民謡ほか） 誕生会	交通安全立哨
10月	おやつ作り（スイートポテト） 所外活動（そばの花見学・町内） 誕生会	六日市学園実習生受入れ（3名）

11月	所外活動（もみじ狩り・町内） 保育園児との交流（双葉保育所） おやつ作り（みたらし団子） 誕生会	防火訓練（避難・通報・消火訓練） 益田養護学校実習生受入れ（1名）
12月	忘年会（歌謡ショー・神楽ほか） 柿小児童との交流会（ふれあい交流） おやつ作り（ケーキ、おしるこ） 誕生会	
1月	福笑い 百人一首 誕生会	
2月	節分祭（豆まき） 柿小児童との交流会（ふれあい交流） 誕生会	
3月	誕生会 JAおやつサービス	防火訓練（避難・通報・消火訓練） 口腔ケア指導

3、職員研修

月別	研修内容	場所	参加者
4月	益田圏域老人福祉施設協議会施設長会議	益田市	1名
6月	メール研修	六日市	1名
	ほのぼのシステム研修	六日市	1名
	褥瘡に関する研修	六日市病院	1名
	地域福祉研修会	六日市	3名
7月	救命救急講習	柿木分遣所	7名
	社協全職員大会	六日市	7名
8月	腰痛予防研修	七日市デイ	7名
9月	法律相談研修	六日市	1名
	接遇研修	六日市	5名
10月	県老施協デイ部会研修	出雲市	1名
	交通安全講習会	六日市	2名
11月	県老施協研修会（柿デイ実践発表）	松江市	2名
	益田圏域老施協デイ部会生活相談員研修	益田市	1名
	” 介護職員研修	益田市	1名
	認知症研修会	六日市	4名

12月	益田圏域老施協デイ部会看護職員研修	益田市	1名
1月	メンタルヘルス研修	六日市	3名
3月	介護保険サービス事業者集団指導	浜田市	1名
その他	職員会議(毎月) サービス担当者会議 3デイ所属長会議 安全衛生委員会 給食会議 新創造計画		

(5) 吉賀町訪問入浴介護事業所（訪問入浴介護事業）

1、事業概要

訪問入浴事業では、在宅で生活する要介護及び介護予防・日常生活支援総合事業対象の高齢者で自宅の入浴が困難な方に、安全で安心な入浴を提供することを目的に事業を行いました。今年度も利用者は少ない状況でしたが、ターミナル期利用者のご利用もありました。心身共々満足していただけるように、医療機関と連携を図りながらサービスを行うことができました。

2、実施事業

(1)介護保険事業

月別		予防給付		介護給付					合計	平均
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
4月	実人数	0	0	0	0	0	0	1	1	
	利用回数	0	0	0	0	0	0	3	3	
5月	実人数	0	0	0	0	0	1	0	1	
	利用回数	0	0	0	0	0	3	0	3	
6月	実人数	0	0	0	0	0	1	0	1	
	利用回数	0	0	0	0	0	4	0	4	
7月	実人数	0	0	0	0	0	1	0	1	
	利用回数	0	0	0	0	0	8	0	8	
8月	実人数	0	0	0	0	0	1	0	1	
	利用回数	0	0	0	0	0	9	0	9	
9月	実人数	0	0	0	0	0	1	0	1	

	利用回数	0	0	0	0	0	8	0	8	
10月	実人数	0	0	0	0	0	1	1	2	
	利用回数	0	0	0	0	0	9	5	14	
11月	実人数	0	0	0	0	0	1	1	2	
	利用回数	0	0	0	0	0	9	4	13	
12月	実人数	0	0	0	0	0	1	1	2	
	利用回数	0	0	0	0	0	8	4	12	
1月	実人数	0	0	0	0	0	0	2	2	
	利用回数	0	0	0	0	0	0	9	9	
2月	実人数	0	0	0	0	0	0	1	1	
	利用回数	0	0	0	0	0	0	6	6	
3月	実人数	0	0	0	0	0	0	1	1	
	利用回数	0	0	0	0	0	0	2	2	
合計	利用回数	0	0	0	0	0	58	33	91	

(2)職員研修（研修・会議等）

- ・ サービス担当者会議（随時）
- ・ 入浴介護技術研修

Ⅲ. 施設福祉部

《1》特別養護老人ホームみろく苑（介護老人福祉施設）

1、事業概要

ご利用者様に対し「尊敬」「思いやり」の心で接し、「自律した生活」の支援を行うことを理念とし、できるだけ長くみろく苑で過ごして頂くために、異常の早期発見や予防、機能訓練にも引き続き取り組みましたが、重度化に伴い1年を通して入院が多く稼働目標が下回りました。

入居者やご家族の要望に耳を傾け、お一人お一人がその人らしく暮らして頂けるような取り組みをユニットごとに継続して行いました。また、リフトの操作方法や移乗等の研修を行い入居者や職員の負担軽減に努めました。さらにボランティアの受け入れ等、地域との関わりも意識的に行いました。

施設整備については、エアコン、温水器等の修理を実施しました。また施設の老朽化に伴い、今後の施設整備計画を策定しました。

2、実施事業

(1)動向

月別	入居者	退居者	入院者数	入院 延べ日数	28年度 入院 者数 (苑全体)	28年度 入院 延べ日数 (苑全体)
4月	3名 (小規模)	2名 (小規模)	3名(小) 2名(地)	35日(小) 29日(地)	1名	28日
5月	1名 (小規模)	0	1名(小) 2名(地)	21日(小) 15日(地)	1名	24日
6月	2名 (小規模)	2名 (小規模)	1名(小) 0名(地)	5日(小) 0日(地)	4名	49日
7月	0	0	1名(小) 0名(地)	13日(小) 0日(地)	2名	47日
8月	0	2名 (小・地)	2名(小) 3名(地)	19日(小) 44日(地)	4名	77日
9月	2名(小・地)	1名 (小規模)	2名(小) 3名(地)	29日(小) 51日(地)	3名	28日
10月	1名(小規模)	1名 (地域)	2名(小) 4名(地)	47日(小) 71日(地)	2名	70日
11月	1名(地域)	0	3名(小) 4名(地)	48日(小) 70日(地)	3名	55日
12月	2名(小・地)	2名 (小・地)	5名(小) 4名(地)	31日(小) 71日(地)	3名	71日
1月	2名(小規模)	1名 (小規模)	4名(小) 2名(地)	33日(小) 46日(地)	3名	71日
2月	0	1名 (地域)	4名(小) 3名(地)	27日(小) 32日(地)	5名	56日
3月	2名(小規模) 1名(地域)	2名 (小規模)	5名(小) 3名(地)	57日(小) 40日(地)	5名	100日
合計	17名	14名	63名	834日	53名	712日

(2)介護度別人数

月別	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均値
4月	3	4	14	17	10	3.42
5月	3	4	15	16	11	3.50
6月	3	4	15	16	11	3.50
7月	3	4	15	16	11	3.50
8月	2	4	16	16	10	3.44
9月	2	4	16	15	11	3.46
10月	1	5	17	14	11	3.60
11月	1	5	17	15	11	3.61
12月	1	6	16	15	11	3.59
1月	1	6	15	16	12	3.70
2月	1	6	15	15	12	3.69
3月	1	5	16	17	11	3.64

(3)研修の状況

【施設内研修】

- ・ 機能訓練指導（六日市病院理学療法士、言語聴覚士による指導を毎月実施）
- ・ 介護技術研修（スピーチロック・腰痛対策、感染予防、経口維持、介護保険制度、職種連携）
- ・ 権利擁護、接遇、障がい者、メンタルヘルス研修（社協全体研修）

【施設外研修】

月別	研修内容	場所	参加者
6月	認知症介護実践研修	浜田市	1名
	権利擁護推進員研修 前期	浜田市	1名
	認知症研修会	出雲市	2名
7月	尊厳を守るケア	津和野町	1名
	朝・夕無人化運営セミナー	浜田市	1名
	セントラルキッチン視察	廿日市	1名
	益田圏域老施協 栄養士部会	益田市	1名
	認知症介護実践研修	浜田市	1名
8月	認知症介護実践研修	浜田市	1名
	看取り期に望まれる実際のケア	山口市	2名
	食事の不良姿勢に有効なポジショニング	山口市	1名
	益田圏域老施協 専門員部会	益田市	1名

9月	益田圏域老施協 生活支援員部会	益田市	1名
	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	浜田市	1名
10月	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	浜田市	1名
	指導的職員研修Ⅱ	浜田市	1名
	権利擁護推進員養成研修 後期	浜田市	1名
	施設ケアマネジメント部会研修	出雲市	1名
	給食業務視察研修	広島市	2名
	福祉サービス苦情解決研修会	松江市	1名
11月	給食業務視察研修	松江市	2名
	益田圏域老施協 機能訓練指導員部会	益田市	1名
	病院ではない施設看護師の専門性と具体的な働き方	広島市	2名
	介護支援専門員専門研修Ⅱ	浜田市	1名
	益田圏域老施協 介護職員部会	津和野	1名
12月	介護支援専門員専門研修Ⅱ	浜田市	1名
1月	ユニットリーダー研修	米子市	1名
	ユニットリーダー研修	南部町	1名
	介護支援専門員実務研修	浜田市	1名
2月	介護支援専門員実務研修 見学研修	益田市	1名
	介護支援専門員実務研修	浜田市	1名
3月	介護支援専門員実務研修	浜田市	1名
	平成29年度介護保険サービス事業集団指導	浜田市	1名
	益田圏域会議	益田市	1名

3、短期入所サービス利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
前年度延利用者数	169	191	174	209	209	153	199	175	162	178	173	164	2156
今年度延利用者数	143	218	167	170	204	179	218	175	181	206	185	182	2259
稼働率 (%)	58.9	89.9	70.2	60.0	82.7	76.6	89.9	85.5	94.4	94.4	89.5	73.4	80.5

《 2 》 特別養護老人ホームとびのこ苑（介護老人福祉施設）

1、事業概要

とびのこ苑では入居者のケア計画にそった個別ケアを行うことで一人ひとりのニーズに応えるサービスと変化のある生活の提供に努めました。

各医療機関・専門職と連携し、看護職員と介護職員が一体となって生活支援を行うとともに、看取り指針にそった看取りとして、7名の方の看取りをおこなうことができました。

今年度より施設内にアスノワの清掃業務と移動販売車が入りました。また、車椅子を 20 台更新して入居者の方一人ひとりに適合した車椅子を使う事ができるようになりました。

職員のモチベーションを上げるための施設内研修も毎月行うことができました。

2、実施事業

(1)動向

月	入居者	退居者	入院者数	入院 延べ日数	28年度 入院者数 (苑全体)	28年度 入院 延べ日数 (苑全体)
4月	2名(小規模) 1名(地域)	1名(小規模) 1名(地域)	1名(小) 1名(地)	13(小) 5(地)	4名	37日
5月		1名(小規模)	1名(地)	9(地)	9名	141日
6月	1名(小規模)		1名(小) 1名(地)	6(小) 14(地)	7名	122日
7月	1名(地域)	1名(地域)	1名(小) 1名(地)	7(小) 8(地)	7名	103日
8月		1名(小規模)	2名(小) 1名(地)	54(小) 3(地)	7名	127日
9月	3名(小規模) 1名(地域)	2名(小規模) 1名(地域)	1名(小)	15(小)	4名	42日
10月			1名(小)	9(小)	1名	10日
11月			3名(小) 1名(地)	22(小) 7(地)	3名	72日

12月			1名(小) 1名(地)	4(小) 31(地)	4名	49日
1月			1名(小) 3名(地)	22(小) 26(地)	1名	14日
2月			1名(小) 2名(地)	1(小) 31(地)	1名	10日
3月	1名(地域)	1名(地域)	1名(地)	1(地)	2名	33日
合計	10名	9名	26名	288日	50名	760日

(2)介護度別人数

月	要 介 護 度					平均値
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
4月	2	5	15	19	12	3.86
5月	1	5	16	17	12	3.74
6月	1	3	18	16	12	3.70
7月	1	3	19	16	12	3.76
8月	2	2	19	15	12	3.66
9月	2	2	22	15	12	3.84
10月	2	2	21	15	10	3.58
11月	2	2	20	16	10	3.60
12月	2	1	21	16	10	3.62
1月	2	1	23	14	10	3.58
2月	2	1	23	13	11	3.60
3月	2	1	23	14	11	3.68

(3)研修の状況

【施設内実習】

実施月	研修内容	講師(所属)	参加者
毎月	介護技術伝達研修	介護主任・ 機能訓練指導員	127名
2月・3月	看取り研修会	看護主任	23名
3月	介護事故防止研修	施設長	22名

【施設外研修】

実施月	研修内容	場 所	参加者
4 月	施設・保険者連絡会議	益田市	1 名
	認定調査員研修	浜田市	3 名
6 月	認知症研修	出雲市	2 名
7 月	栄養士・調理員情報交換会	益田市	1 名
	給食視察研修	広島市	1 名
8 月	認知症支援懇話会	益田市	1 名
	指導的職員研修	浜田市	1 名
	介護支援専門員部会	益田市	1 名
	認知症予防と介護	益田市	1 名
9 月	看護師職能研修（看取り研修）	益田市	2 名
	相談員専門研修部会	益田市	1 名
	スーパービジョン研修	益田市	1 名
	介護技術研修会	浜田市	1 名
10 月	事務員専門部会	益田市	1 名
	結核研修会	六日市	1 名
	機能訓練指導 施設研修	益田市	1 名
	給食事業視察研修	広島市	1 名
	指導的職員研修	浜田市	1 名
11 月	給食視察	松江市	1 名
	機能訓練指導員部会	益田市	1 名
	社会福祉施設長資格認定講習	葉山市	1 名
	介護職員情報交換会	津和野	1 名

12月	益田圏域特養部会	益田市	1名
1月	益田圏域特養部会	益田市	1名
	介護支援専門員実務研修	浜田市	2名
2月	施設ケアマネージャー研修会	益田市	1名
	介護支援専門員実務研修	浜田市	2名
3月	介護支援専門員実務研修	浜田市	2名

3、短期入所生活介護サービス利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
前年度 延利用者数	89	107	113	116	115	91	81	67	97	93	94	96	1159
今年度 延利用者数	108	109	97	108	113	105	107	102	108	80	93	82	1212
稼働率(%)	90	88	81	87	91	88	86	85	87	65	83	66	83

《3》グループホームあさくら（認知症対応型共同生活介護事業）

1、事業概要

平成29年度は入退院の繰り返しや、入退去が続き目標稼働率を下回りましたが、かかりつけ医や家族との連絡相談をこまめに行いながら、早期退院や退院後の生活場所の調整等に努めました。また、退去要件の見直しや施設福祉部で入所判定会を開催することで入居者に適した施設入所が出来るように努めました。

入所者のできる事を大切に、「その人らしく暮らせる」よう支援するとともに、地域との交流ができる機会を作り関係維持にも努めました。

1、実施事業

(1)行事

月別	行事	その他
4月	誕生会 桜花見食事会 町内桜見物	害虫駆除 交通立哨
5月	誕生会 母の日 外出（岩国市、錦帯橋） 外出（津和野町）	第1回運営推進会 害虫駆除 消防機材点検
6月	父の日 朝倉小学校、地域合同運動会参加 中仙道地区美化活動 外出（水源祭り） 誕生会	シルバー除草作業 害虫駆除
7月	七夕（ソーメン流し、鮎食い） 自宅訪問 ホットケーキ作り	第2回運営推進会議 害虫駆除
8月	朝倉地区夏祭り参加	結核検診移動検診車駐車場提供 害虫駆除
9月	朝倉地区敬老会出席 スイートポテト作り 入居者誕生会	第3回運営推進会議 害虫駆除
10月	おはぎ作り 外出支援 リンゴ狩り（徳佐町）家族参加2名	害虫駆除 交通立哨
11月	外出（きん祭みん祭） 地域の方をお招きしてお茶会 干し柿作り 朝倉小学校交流（ワイワイ祭り） 誕生会 外出	第4回運営推進会議 害虫駆除 防火訓練 外部評価（NPOしまね介護ネット）

12月	朝倉保育所園児交流 クリスマス会 餅つき クリスマスリース・輪飾り作り 誕生会 外出支援	消防機材総合点検 害虫駆除
H30 1月	朝倉地区獅子舞 正月初詣（3名） 書初め 熊野書道展出展	害虫駆除 第5回運営推進会議
2月	節分 恵方巻き作り ホットケーキ作り	害虫駆除
3月	ひな祭り お寿司作り 三郷の里ふれあい祭り参加 おはぎ作り 誕生会 外出 仲間の会	第6回運営推進会議 害虫駆除 防火訓練

(2)職員研修

月別	研修内容	場所	参加者
4月	益田圏域GH管理者会議	益田市	1名
5月	益田圏域GH管理者会議	益田市	1名
6月	益田圏域GH管理者会議 メンタルヘルス研修	益田市 法人内	1名 2名
7月	益田圏域GH管理者会議 権利擁護研修会 益田圏域GH研修会	益田市 法人内 益田市	1名 4名 2名
9月	益田圏域GH管理者会議 メンタルヘルス研修 介護支援専門員更新研修	益田市 法人内	1名 4名 1名
10月	介護支援専門員更新研修	浜田市	1名
11月	ユマニチュード研修 認知症スキルアップ研修	法人内 松江市	5名 1名
12月	感染症予防研修 介護支援専門員更新研修	法人内 浜田市	2名 1名

H30	感染症予防研修	法人内	3名
1月	メンタルヘルス研修	法人内	5名
2月	防火管理者講習	広島市	1名

(3)ボランティア

4/18 園芸ボランティア（朝倉地区婦人会） 8名
5/4 園芸ボランティア（朝倉地区婦人会） 4名
11/15 JAおやつサービス
H30. 3/12 JAおやつサービス

(4)利用状況 (単位：人・日・%)

月別	利用者数	延利用者数	予防	介護給付					稼働率
			給付	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	
			2	1	2	3	4	5	
4月	9	270	0	1	2	6	0	0	100
5月	9	249	0	1	2	6	0	0	89
6月	9	221	0	1	4	4	0	0	81
7月	9	260	0	1	4	4	0	0	93
8月	9	279	0	1	3	4	1	0	100
9月	9	240	0	1	3	4	1	0	89
10月	9	262	0	2	3	3	1	0	93
11月	9	270	0	2	3	3	1	0	100
12月	9	270	0	2	2	4	1	0	97
1月	9	261	0	2	3	4	0	0	93
2月	9	236	0	3	2	4	0	0	93
3月	9	274	0	2	3	3	0	1	98
平均	9		年間稼働率						
合計		3.092	$3.092 \div (365 \times 9) = 0.94$ 94%						

(5)通所介護

(単位：人・回)

月別	利用者数	延利用者数	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護
			2	1	2	3	4	5
4月	1	2	0	0	0	2	0	0
5月	2	4	0	0	0	2	2	0
6月	2	3	0	1	0	2	0	0
7月	2	2	0	0	0	1	1	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0

9月	1	1	0	0	0	0	1	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	1	1	0	0	0	0	1	0
1月	1	2	0	0	0	0	2	0
2月	1	1	0	0	0	0	1	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		16	0	1	0	7	8	0